

兵庫県警察の各種相談窓口

警察へのご意見・ご要望は 県警 なんでも相談電話 ☎078(361)2110
 プッシュ式短縮#9110 (072局は除く)

性犯罪等の被害相談は 性犯罪被害110番 ☎078(351)0110
 ストーカーについての相談は ストーカー-DV相談電話 ☎078(371)7830

悪質商法等の困りごとの相談は ヤミ金融・悪質商法110番 ☎078(371)9110
 少年の悩みごとの相談は 少年相談室ヤングトーク ☎0120(786)109

兵庫県警ホームページ <http://www.police.pref.hyogo.jp/>

兵庫ジャーナル

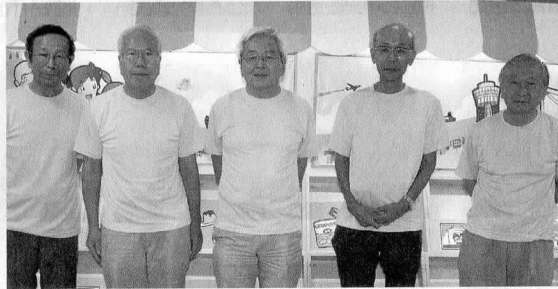
The Hyogo Journal

発行所◎株式会社 兵庫ジャーナル社
 〒650-0011神戸市中央区下山手通4丁目6-13(ファインコート下山手6F)
 電話 神戸(078) 333-7500 FAX 神戸(078) 333-7563
<http://www.hyogo-l.co.jp> E-mail:info@hyogo-l.co.jp

○兵庫県の電話相談窓口『さわやか県民相談室』

神戸地域 ☎0120(16)7830 中播磨地域 ☎0120(27)7830
 阪神南地域 ☎0120(13)7830 西播磨地域 ☎0120(83)7830
 阪神北地域 ☎0120(47)7830 但馬地域 ☎0120(31)7830
 東播磨地域 ☎0120(26)7830 丹波地域 ☎0120(32)7830
 北播磨地域 ☎0120(61)7830 淡路地域 ☎0120(28)7830

60〜70代で構成する(右から2人目が代表の藤橋さん)



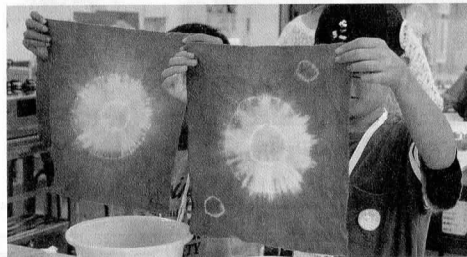
化学メーカーOBらで構成 人と化学をむすぶ会 多彩な企画で楽しく伝える

同会は、環境保全への知識と経験をもつ環境省認定「環境カウンセラー」のうち、化学に興味のある人を中心に平成16年、設立した。地球環境の保全と、安全で健康な暮らしの実現に寄与することを目的に、化学と人の生活との関わりを紹介。代表の藤橋雅尚さんは「世の中のほとんどは化学物質からできている。『怖い、嫌い』と捉える人もいるが、大切なのは使い方と付き合い方。大半は人の役に立っていることを伝えたい」と活動への思いを語る。

活動では、環境、資源、エネルギー、食品、健康など多彩なテーマを扱う。例えば、入浴剤を使った二酸化炭素の実験や消しゴムづくり、紫外線のもぞ・ほんとかイズなどで、いずれもメンバーの

得意分野を活かしたオリジナル企画。身近な化学を取り上げ、教材の内容を工夫したり変化が分かりやすい実験材料を使うなど、楽しくて分かりや

玉ねぎの皮で染め上げた布を披露



このほか、野菜の外線吸収力を調べる実験も実施し、子どもたちは歓声や驚きの声を上げながら野菜の多彩な力を体感した。

終了後、メンバーは「楽しかった」との声が励みになる」と笑顔で語り、意欲を新たにした。

8月7日午前には、玉ねぎの皮で布を染める実験教室を神戸市内で開催。県市主催の「こども生活講座」の一環で、小学生ら8人が参加した。教室では、まず、メンバーが呼気の二酸化炭素の仕組みや野菜の栄養素について、イラストや表

を交えて説いた。続く実験では、メンバーが見守る中、子どもたちが糸で思い入れにしぼりを入れた布を玉ねぎの皮を煮て作った液で染め、ミョウバンや鉄と反応させて、染め布を完成させた。

野菜を使った布染めに挑戦

人材確保が課題も、「新しいテーマを増やし、多方面から依頼されるようになりたい」と一層の活動展開に意欲を燃やしている。

化学の役割と面白さ発信

兵庫県内を中心に活動するNPO「人と化学をむすぶ会」は、実験教室、講演、出展などの出前活動を通して子どもからシニアまでに化学の役割や面白さを楽しく伝えている。

メンバーは、化学メーカーや自治体のO

みんなでつくろう!!



Bら11人で、学校、市民サークル、高齢者大学、県の行事などで年40回ほど活動。培った経験を活かし、企画から教材づくり、実施までを手がけ、毎年新作を提供するなど精力的に活動する。

官民一丸の「ふるさと兵庫」づくりを紹介する。

すい内容を心がけ、温暖化など今日的課題や活用例も紹介することで、化学物質の役割や付き合い方を伝える。

近年は、学校で実験する機会が減るなど理科離れが進む。それだけに、実験では自分でもやる・やらせることを重視し、多くのメンバーが参加し、目を行き届かせることで安全の確保に努める。